

(広報資料)



平成29年8月18日

京都市環境政策局
担当 環境企画部環境管理課
電話 222-3951

「平成29年度第5回・第6回親子生きもの探偵団」の参加者を募集します！

この度、京都市の生物多様性の保全に向けた行動の必要性を理解していただくための環境教育・普及啓発の一環として、親子を対象にした自然観察会「親子生きもの探偵団」を開催しますので、お知らせします。是非御参加ください。

1 内容

(1) 平成29年度第5回親子生きもの探偵団

ア 日時

平成29年9月30日（土）午前10時～正午

※ 荒天の場合は、10月1日（日）に延期

イ 場所

桂川河川敷

（集合場所は、京阪「淀」駅3番出口）

ウ 講師

畠 佐代子 氏（全国カヤネズミ・ネットワーク代表）

八木 義博 氏（乙訓の自然を守る会（カヤネズミ研究会））

エ 対象及び定員

京都市内に在住又は通学している小学生とその保護者（親子20組（40名））

オ 参加費

無料





(2) 平成29年度第6回親子生きもの探偵団

ア 日時

平成29年10月14日（土）午前9時半～午前11時

※ 雨天決行

イ 場所

京都水族館

（京都市下京区観喜寺町35-1《梅小路公園内》）

ウ 講師

下村 実 氏（京都水族館 館長）

エ 対象及び定員

京都市内に在住又は通学している小学生とその保護者（親子20組（40名））

オ 参加費

小学生：1,000円，大人：2,050円

ただし、年間パスポートをお持ちの方は無料で御参加いただけます。

京都水族館との
連携事業だよ！



水族館内の開館前の様子が見学できるよ！
水の生きものについて楽しく学ぼう！



2 応募

親子生きもの探偵団は、自然をフィールドとした観察会のため、お子様の監督及び安全確保を同伴される保護者の皆様をお願いしております。このため、お申込みは原則として【お子様1名に対して保護者1名以上】としております。

なお、保護者1名でも、複数のお子様の監督及び安全確保に責任を持っていただける場合のみ【お子様複数名に対して保護者1名】でもお申込みは可能です。

また、イベント開催中に発生したけがや事故の対応については、本市が加入するレクリエーション保険の範囲内とします。

以上のことを御了解いただいたうえで、お申し込みください。

(1) 応募方法

次のア～オの必要事項を明記し、FAX、メール、環境管理課ホームページ、又は電話でお申し込みください。

ア 参加者（お子様）の氏名・学年

イ 同伴する保護者の氏名

ウ 住所・電話番号・FAX番号

エ 希望の回（複数可）

オ 年間パスポートの有無（第6回のみ）

(2) 応募期間（いずれも、応募者多数の場合は、抽選となります。）

ア 平成29年度第5回親子生きもの探偵団

平成29年8月21日（月）～9月12日（火）

イ 平成29年度第6回親子生きもの探偵団

平成29年8月21日（月）～9月26日（火）

(3) 問合せ・申込先

京都市環境政策局環境企画部環境管理課

TEL 075-222-3951 FAX 075-213-0922

Eメール k-kyosei@city.kyoto.lg.jp

HP <http://www.city.kyoto.lg.jp/kankyo/page/0000222560.html>

(参考1) これまでの取組

京都市では、京都ならではの自然環境や伝統文化を後世に受け継いでいくため、目指すべき生物多様性保全の方向性を示す「京都市生物多様性プラン～生きもの・文化豊かな京都を未来へ～」を平成26年3月に策定し、生物多様性の保全に向けた行動の必要性を理解していただくための環境教育・普及啓発の取組を進めています。「親子生きもの探偵団」は、平成26年度からこれまでに、計19回開催しています。

(参考2) 京都市と京都水族館の連携

京都市と京都水族館は、京都市内の川の生きものの調査や自然観察会などを通じて、京都市の生物多様性の保全を図るため、今後も連携*して活動していきます。

※ 「平成27年度第1回親子生きもの探偵団」，「第1回地域生きもの探偵団（上賀茂小学校編）」，「第4回地域生きもの探偵団（境谷小学校編）」，「平成28年度第1回親子生きもの探偵団」，「生きものみつけラリー」及び「平成28年度第6回親子生きもの探偵団」に引き続き、今回の「平成29年度第6回親子生きもの探偵団」は7回目の連携事業となります。

京都市では、**生物多様性保全**の取組を進めています！

詳しくは、**京都市生物多様性プラン～生きもの・文化豊かな京都を未来へ～**をご覧ください。

→わたしたちの生活は、**生物多様性の恵み**に支えられていることを御存知ですか？

→**生物多様性の恵み**である京都市の資源を活用した生活や経済活動を行いましょう！

